







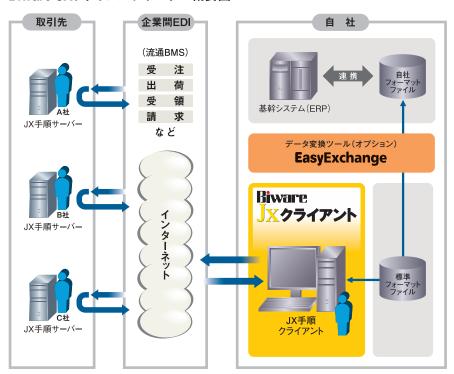
JX手順(クライアント)対応 EDI通信ミドルウェア

Ware X 7 5 1 7 2 h

流通業界などで採用されているインターネットEDI「JX手順(クライアント) |をサポート 通信コンポーネントとして、ユーザーの既存EDIシステムへの組み込みにも対応するJX手順専用通信パッケージ



Biware JXクライアント システム概要図



Riware Xクライアント 主なポイント

- ★ クライアント側からの PULL 型通信方式を採用し導入・運用が簡単!
- ★ ファイル転送ユーティリティと通信ミドルウェアを1パッケージで提供!
- ★ 遠隔 PC から集配信スケジュールの設定や実行が可能!

ZEDIの通信制御/認証機能に対応

クライアント証明書の取得、通信制御情報の生成とい ったZEDIが規定する通信制御/認証機能の付加に 対応。

外国送金(ISO20022)対応

閉域IP網(Connecure)を経由したJX手順で、 AnserDATAPORTを利用したISO20022準拠の外 国送金が可能です。

流通BMS (JX手順) に対応した EDIシステムの構築に。

流通業界の新しいEDI標準である「流通 BMS」。その中でも注目を集める通信プロトコル が「JX手順 |です。クライアント側が通信処理の 起点となり必要に応じて相手側のサーバーにア クセスするPULL型の通信方式を採用。クライ アント側は比較的低コストでEDIを導入・運用で きるのが特長です。

「Biware JXクライアント」はこのJX手順(クライ アント側)をサポートする通信ソフトウェアです。 操作性に優れたファイル転送ユーティリティに 加え、既存システムへの組み込みに欠かせない API連携機能を装備。さらには受発注業務など のスケジュール実行や遠隔地からの業務実行 など便利な機能も搭載しています。また 「EasyExchange」と併用することで、標準ファ イルフォーマットと自社ファイルフォーマットの相 互変換機能も含めた、総合的な流通BMS対応 システムを構築できます。

[2つのラインアップをご用意]

■ Biware JXクライアント

JX手順の通信、外国送金、ZEDIに対応したパッケージ です。

■ Biware JXクライアント + Exchange

JX手順の通信、外国送金、ZEDIに加え、流通BMSの メッセージ変換を行うためのデータ変換ツールを同梱し たパッケージです。

BACREX手順オプション

標準機能のJX手順(クライアント)に、Web EDIとして 高いシェアを誇るBACREX手順(クライアント発注 型)を追加する通信オプション。

Biware Jx クライアント

特長

■ 通信ミドルウェアとして業務システムとの連携に対応

JXの通信機能をミドルウェアとしてご使用いただくために2種類の連携機能をサポート。特定業務の ユーザーアプリケーションへの組み込みや、SCMシステム、POSシステムなど独自EDIにご活用 いただけます。

API連携

通信の"送受信"、"受信結果取得"などのAPI(アプリケーション プログラミング インターフェース)を進備しています。

コマンド連携

JX手順の通信実行プログラムを呼び出すことにより、他アプリケー ションとの連携が可能です。ネットワークトからの呼び出しも可能です。

■ 取引業務に合わせたスケジュール管理が可能

取引先や業務別(受発注、受領、請求など)に、月/週/日/時単位での細かなスケジュール管理が できます。さらにスケジュールの設定/実行/状況確認は遠隔 PC より操作することも可能です。



スケジューラ(一覧)画面

■ 遠隔PCより受発注などのスケジュール設定や実行が可能

各種業務スケジュールの設定や実行、実行結果の確認などをネットワーク上の様々な PC からり モート操作で行うことができます。スケジューラ画面での実行とコマンドラインでの実行に対応し ています。



BACREX 手順との併用環境にも対応!

取引先に JX 手順と Web EDI 型の BACREX 手順が混在する場合、「Biware BACREX 手順オプション」がお勧めです。JX 手順と BACREX 手順のクライアント通信を本商品1本 で対応できます。

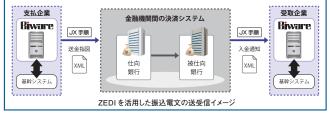
2つの通信手順を ·元管理

JX 手順

BACREX 手順

ZEDI の通信制御/認証機能に対応!

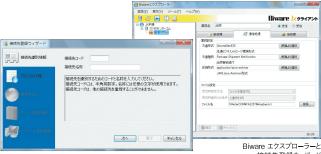
JX 手順(クライアント)の通信機能をベースに、ZEDI に接続する際に必要となるクライアン ト証明書(企業認証ファイル)の取得/更新、送受信における通信制御情報(BAH)の生成 /付加に対応しています。



主な機能

● Biware エクスプローラー

ウィザードでの設定登録やボタン一つでの即時実行、取引先・業務の設定など操作性に優れたファイ ル転送ユーティリティです。通信業務の設定やスケジュール管理、ログ管理など、JX手順の通信関連 機能をわかりやすいインターフェースより実行できます。



● 通信前/通信後処理

接続先登録ウィザート

通信前後の処理として、ユーザー独自のプログラムや一連の処理内容を登録したバッチファイルを自 動実行することができます。例えば送信前にファイルをバックアップしたり、受信後のファイルをCSV 形 式に変換したりするなど様々な処理に活用できます。さらに通信結果(成功/失敗)に応じて、異なる処 理を通信後に実行することも可能です。

● API 連携

本通信機能の"送信"、"受信"、"結果取得"などの API (アプリケーション プログラミング インターフェース)を準備しています。ユーザー独自のアプリケーションへ組み込むことで通信ミドルウェアとして利用で きます。※インターフェース言語としてVB.Net / C#.Netに対応しています。

● ZIP形式の自動解凍・ 圧縮機能

ZIP 形式で圧縮されたファイルを受信後に 自動解凍できます。また、ファイルをZIP形 式に自動圧縮して送信することも可能です。

● スケジューラ設定

取引先や業務別に日/時/分単位で、ある いは毎週、毎日など細かな実行スケジュールの設定が可能です。その他、ユーザー独 自の外部プログラムやバッチファイルの実 行についても同様に設定できます。



スケジューラ(編集)画面

● リモート管理

スケジュールの設定/実行、実行状態/結果の確認、通信履歴の確認を本商品が導入されたPCと 同一ネットワーク上にある遠隔 PC より操作できます。急遽、特定の取引先に対して集配信を実行し たい場合などに便利です。 ※アクティベーションしたPC以外に最大4台までのリモート管理に対応しています。

● 诵信履歷表示

取引先や業務別の通信ログを通信履歴一覧として確認できます。毎日の取引状況の集計や運用状 況の把握などに役立ちます。

● 設定/通信履歴の保管選択

各種設定情報や通信履歴情報の保管場所として、XML ファイル保存 / データベース保存 の選択 が可能です。ユーザーの利用環境に合わせて管理できます。

● 诵信結果のメール通知

簡易メール配信ツールを標準搭載。通信後の処理としてメール通知の設定を行うことで 集配信の 状況(成功/失敗)に応じて担当者にメール通知を行うことができます。

動作環境 ※最新の動作環境および詳細については Web サイトをご覧ください。

| os | ・Windows Server 2025 / 2022 / 2019 / 2016 ・Windows 11 / 10 ※日本語版 OS のみ対応します。 |
|-----------|--|
| コンピューター本体 | CPU: Pentium 4 2GHz 相当以上 |
| メモリ | 1GB 以上(推奨 2GB 以上) |
| ハードディスク | 50MB 以上の空き容量(インストール時) |
| 通信プロトコル | JX 手順 (クライアント)、BACREX 手順 (クライアント)、ZEDI、外国送金 (ISO20022) |
| 開発言語 | Visual Basic .NET Visual C++ .NET Visual C+ .NET |
| その他 | ※インターネットへの接続環境が必要です(インターネットを利用したライセンス認証を行います)。 ※通信速度や通信ファイルサイズによって、上記各推奨値が異なる場合があります。 ※NET Framework 4.6 以上が必要です。 ※仮想化環境への対応については、Web サイトをご覧ください。 ※本商品が管理する通信設定や動作ログなどは「ファイルリまたは「データベース」で管理します。 「データベース」で管理する場合、対応する DBMS が必要です。詳細は Web サイトをご覧ください。 |

価格 ソフトウェア&保守サポートサービス (1年) のセット商品です。

Biware JX クライアント 1年保守付きパック-NP 110,000円(税抜) Biware JX クライアント + Exchange 1年保守付きパック-NP 199 800円(税据) 55,000円(税抜) BACREX手順オプション for Biware JX クライアント-NP BACREX手順オプション for Biware JX クライアント + Exchange-NP 170.200 円(税抜) ※保守サポートサービスの詳細は Web サイトをご覧ください。

※株式会社インターコム、interCOM、Biware、EasyExchangeは、株式会社インターコムの登録商標です ※Microsoft、Windows、Windows Serverは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。※流通BMS、流通 ビジネスメッセージ標準は、一般財団法人流通システム開発センターの登録商標です。※その他記載されている会社名および商品名は各社の登録商標もしくは商標です。※本商品の内容・仕様は予告なく変更する場合があります。

株式会社 インターコム https://www.intercom.co.jp/

本社 〒101-0022 東京都千代田区神田練塀町 3 富士ソフトビル TEL: 03-4212-2772

東北営業所 中部営業所 西日本営業所 九州オフィス



